

# 大阪弁護士会館

設計：日建設計



上—エントランス  
下—2階大会議室ロビー 写真左手は会議室、  
右手透かしレンガスクリーンの外側は吹抜け  
右ページ—エントランスロビー





昇庭に面した低層部のレンガ積み外壁

## Design + Technique

## 大阪弁護士会館

江副敏史  
SATOSHI EZOE

中之島の堂島川、土佐堀川の広い水面、淀屋橋から中之島公園に続く濃い緑、そして古き良き時代を色濃く残した石造りやレンガ造りの洋式建築。「大阪弁護士会館」を設計するにあたっては、この水都大阪を代表する景観との美しい調和、そしてその景観を最大限に享受し更に自然の光を建物の隅々まで採り入れる、静かで人に心地良い建物でありたいと考えた。

外装は、高層部柱梁の大型陶板と低層部外壁のレンガ、そしてガラスで構成される。時を経るにつれて深みを増す焼き物の陶板とレンガをシンプルに使用することで、素材感を際立たせ、弁護士会の永続性を表現したいと考えた。柱梁を覆

う幅450mm×高さ450mm×奥行き225mmの大型陶板は、通常の平板パネルでは得られない強い情感を感じさせる。窯変が美しい赤茶色、黒、銀光沢で構成された還元焼成陶板の多彩な色合いは、「旧・大阪弁護士会館」や「大阪高等裁判所」、「東洋陶磁美術館」などの周辺建物と調和する。

低層部のレンガも同じく還元焼成によって焼き上げた幅440mm×高さ85mm×奥行き75mmの大型特注サイズとした。このレンガはかつてない大きいシャモット（骨材）を使用している。タイルやテラコッタには通常2mm以下であるが、今回は最大10mmのものを使用している。このシャモットは成型後の切断によって表面に露出したり、焼成プロセスによって表面に浮き上がることで特徴あるテクスチャーを実現した。またレンガは中央で10mm、20mm、30mmの3種類のむくりをつけたものとフラットなもので4種類の微妙に異なる形で構成、更に一つひとつ出入りをつけ積み上げることで、通常のレンガでは得られない深い



陰影を備えることができた。

1階エントランスロビーと2階大会議室ロビーを隔てている、高さ8m、長さ46mの透かしレンガスクリーンのレンガは、幅440mm×高さ90mm×奥行き100mmで、低層部外壁と同様に異なるむくりを設けたものを5,700個使用している。1列ごとに235mmの空間をあけ、長手積みして1階エントランスロビー側へは遮蔽効果、2階大会議室ロビー側へは採光効果を与え、それぞれ異なった美しい表情を醸し出している。スクリーンは層間変位追従性の良い吊り下げ方式を採用。最上部にレンガ自重を支持できる強固な支持材を設置し、これから芯材パイプを吊り下げレンガの穴を通して、樹脂製の差込みブロックスペーサーでこのレンガを一つひとつ所定の位置に固定する乾式工法とした。

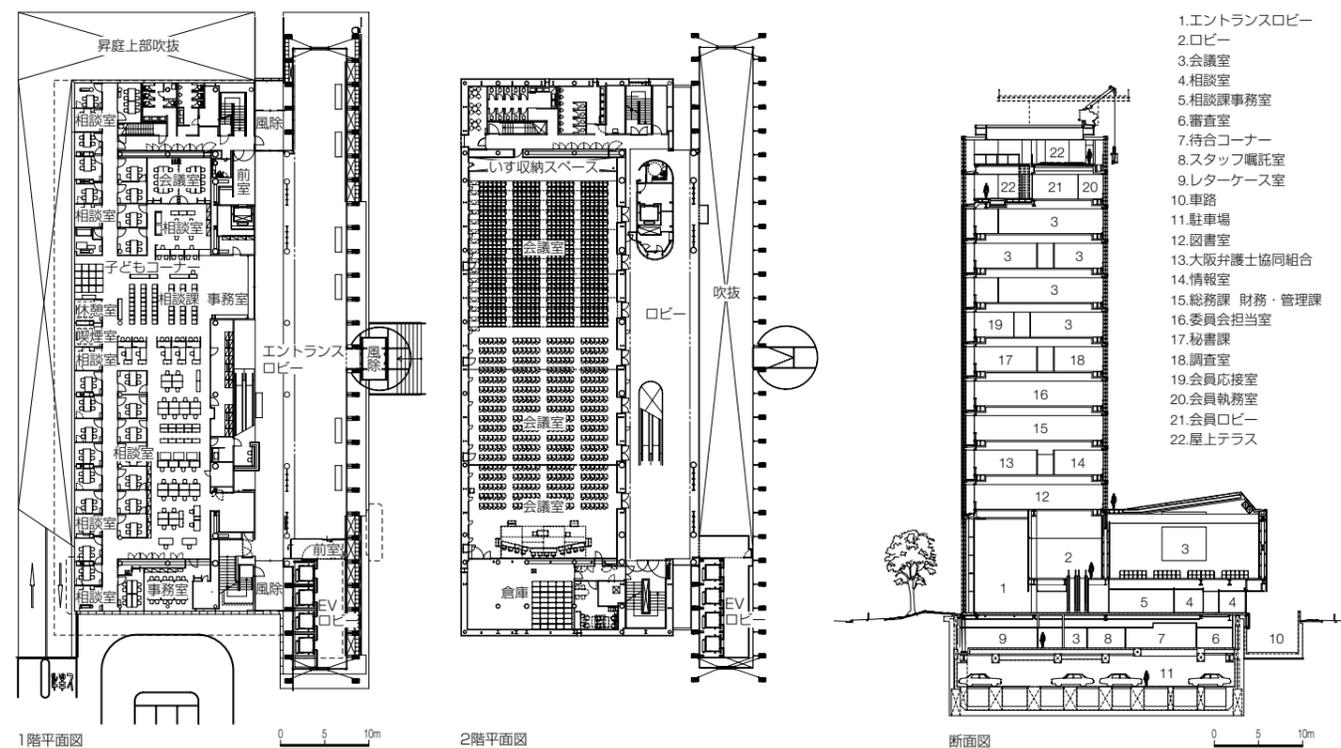
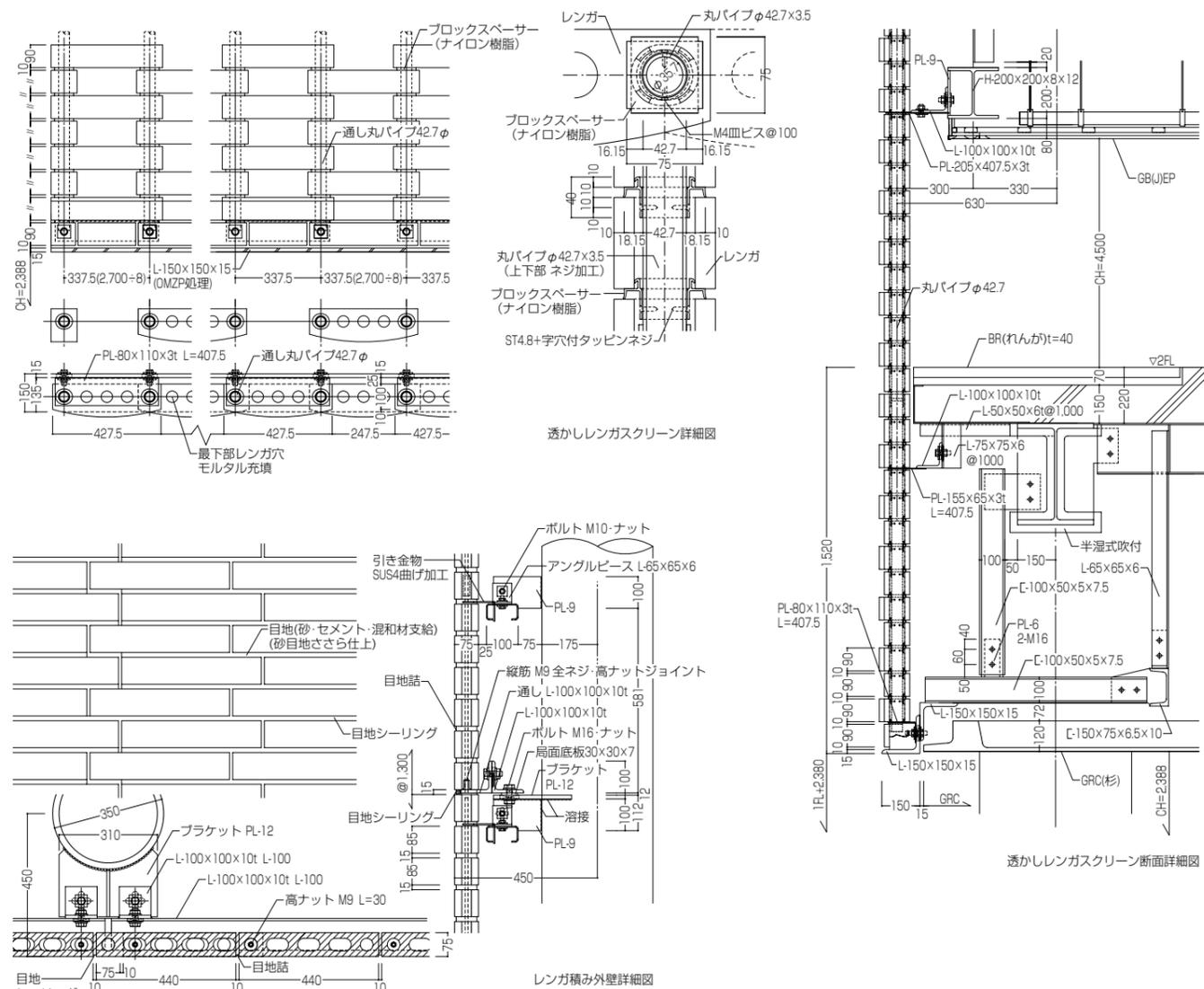
レンガの良さは、なんとといっても土から焼き上げた無垢材の持つ力強さと多彩な色調の美しさが挙げられる。メンテナンスは不要で、多少欠けたとしても気にならず、時と共に汚れてきてもそれがかえって建物の表情に、より深みと風合いが加わってくることが、また今後の楽しみでもある。\*

えぞえ・さとし—日建設計設計部門 設計室長/1957年生まれ。1980年、京都大学工学部建築学科卒業、日建設計入社。主な作品：大阪ワールドトレードセンタービルディング（1995）、大淀町文化会館（1997）、神戸国際会館（1999）、岸和田市立波切ホール（2001）、兵庫県立芸術文化センター（2005）など。

## ■建築概要

名称：大阪弁護士会館  
所在地：大阪府大阪市北区西天満1-12-5  
設計：日建設計  
施工：大林組  
敷地面積：5,078.06㎡  
建築面積：2,250.92㎡  
延床面積：17,005.29㎡  
規模：地下2階、地上14階、塔屋1階  
構造：S造、SRC造  
工期：2004.4～2006.7

●INAX使用商品●BR-1/(400×85×75-0)、“A”、BR-1/(400×85×75-10)、“A”、BR-1/(400×85×75-20)、“A”、BR-1/(400×85×75-30)、“A”



1. エントランスロビー
2. ロビー
3. 会議室
4. 相談室
5. 相談課事務室
6. 審査室
7. 待合コーナー
8. スタッフ職託室
9. レターケース室
10. 車路
11. 駐車場
12. 図書室
13. 大阪弁護士協同組合
14. 情報室
15. 総務課 財務・管理課
16. 委員会担当室
17. 秘書課
18. 調査室
19. 会員応接室
20. 会員執務室
21. 会員ロビー
22. 屋上テラス